

教科 地歴・公民 科

科目	日本史探究	学年・コース	3 学年	進学	コース	単位数	4 単位	区分	選択
学習の目標	日本の歴史の展開を、アジアのみならず世界史的視野から総合的に考察することによって歴史の見方・考え方を身につける。								
教科書	『高等学校日本史B』 清水書院								
補助教材等	『プロムナード日本史』 浜島書店								
学期	月	学習内容			学習のねらい				時間
1 学期	4	近世 2章 幕藩体制の成立と国際関係			・江戸幕府の成立過程と組織の特色を把握し、幕府の大名と農民統制の徹底が幕藩体制の安定につながる事を把握する。				14
	5	3章 幕藩体制の展開と元禄文化			・武断政治から文治政治への転換の背景をとらえ、その根幹には諸産業と流通の発達があったことに気付く。				14
	6	4章 幕藩体制の動揺と化政文化			・享保・寛政・天保の諸改革の政策を把握し、幕府が改革を断行した理由を社会的背景から考察する。				14
	7	近代1 明治期 1章 近世から近代社会へ			・列強の接近を世界的視点でとらえる。 ・ペリー来航から政局の混乱と倒幕に至る政治過程を理解する。				14
2 学期	8	2章 明治維新と立憲国家の成立			・明治政府の中央集権政策の実態を把握する。 ・自由民権運動の特徴と政府の目指す立憲政体の本質を考察する。				9
	9	3章 日清・日露戦争と東アジア			・条約改正から日露戦争までの外交過程を国際的視野にたって考察する。				15
	10	4章 近代産業の発展と国民生活			・産業革命の過程を整理するとともに、近代文化の特徴を理解する。				15
	11	近代2 大戦期 1章 第一次世界大戦と日本の社会			・大正政変から第1次世界大戦までの政治過程と、その後の日本社会の変化を、国際情勢と関連づけて理解する。				15
	12	2章 政党政治の発展と大衆社会 3章 第二次世界大戦への道 4章 第二次世界大戦と日本の社会			・護憲運動と政党政治の特徴を、大正デモクラシーの風潮のなかでとらえる。 ・軍部の台頭と中国侵略が、日中戦争・太平洋戦争へと展開したことを理解する。				15
3 学期	1	現代 1章 占領下の日本 2章 日本の独立回復と戦後政治 3章 経済大国日本へ道 4章 現代の世界と日本			・占領政策と民主化・新憲法の成立、平和条約と独立など政治・外交の推移を理解する。 ・55年体制の特徴をとらえ、高度成長と国民生活の向上について考察する。				15
評価の観点	知識・技能		歴史の流れごとに各時代ごとの特徴を把握しているか。 図版や資料を読み取り、それからわかることを、自らの考えとしてまとめることができるか。						
	思考・判断・表現		歴史に関わる事象を説明し、それをもとに自分の考えを持ち、議論できるか。						
	主体的に学習に取り組む態度		歴史の展開に関心を持ち、主体的に探究しようとしているか。						